|  |
| --- |
| 許　　可　　申　　請　　書  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　○年　○月　○日  　宮城県北部土木事務所長　殿  　　　　　　　　　　　　　　　申請者　〒　○○○－○○○○  　住　所　○○市○○字○○番  法人の場合は法人名及び代表者職氏名を記入。  押印は不要。  　　　　　　　 氏　名　株式会社○○  代表取締役　○○　○○  T E L　○○○○―○○―○○○○  　別紙のとおり河川法第２７条第１項の許可を申請します。  担当部署，担当者がいる場合に記入。  担　当：○○課　宮城　太郎  T E L ：○○○○―○○―○○○○  メール：○○＠○○.○○.jp |

備考

　１　申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

（乙の５）

土地の形状の変更，竹木の栽植，竹木の伐採のうち，該当するものを記入。

|  |
| --- |
| （土地の形状の変更）  所管河川一覧で名称を確認して記入。  　１　河川の名称  一級河川鳴瀬川水系鳴瀬川  行為目的を端的に記入。  　２　行為の目的  公図等により申請場所の地番を確認し，記入。  「水」等で地番がない場合，近接する地番の地先として記入。  　　　河川堤防への腹付け盛土のため  　３　行為の場所及び行為に係る土地の面積  　　　左岸：大崎市古川○○字○○番　地内  　　　右岸：大崎市古川○○字○○番　地先  求積図と整合をとり，小数点第二位まで記入。（小数点第三位を四捨五入。）  　　　１００．００㎡  備考２のとおり種類，深さ，高さ，数量等を記入。  　４　行為の内容  　　　盛土高さ　○ｍ  備考３のとおり機械の種類，能力，数，搬入経路等を記入。  　５　行為の方法  　　　バックホウ○㎥級○台  　　　搬入経路は別添のとおり  　６　行為の期間  始期は最短で行為を開始したい場合は「許可日から」と記入。  工程表と整合をとること。  　　　許可日から  令和○年○月○日まで |

備考

１　「（土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採）」の箇所には、該当するものを記載すること。

２　「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。

　(1) 土地の形状を変更する行為にあっては、掘さく、盛土、切土その他の行為の種類及び掘さく又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。

　(2) 竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。

３　「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。

　(1) 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。

　(2) 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。

４　許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。